

令和2年度 第2回東北森林管理局保護林管理委員会
議事概要

1. 日時及び場所

令和3年3月4日（木） 10:00～12:00

WEB会議

2. 議 事

- (1) 令和2年度保護林モニタリング調査結果について
- (2) 令和2年度緑の回廊モニタリング調査結果について
- (3) 令和3年度モニタリング調査計画について
- (4) 報告事項

3. 議事概要

- (1) 令和2年度保護林モニタリング調査結果について

令和2年度に実施した保護林モニタリングの調査結果及び評価について報告。

[委員からの主な意見]

- 定点撮影について、過年度と比較するにあたって評価しやすいように撮影時期を示してほしい。
- 主要樹種の胸高直径階分布が示してあると分かりやすい。
- ニホンジカの食害が周辺で懸念されている保護林においては、下層植生の被度について経年変化を示すことで現状が把握できると思われる。
- 動物を対象とした保護林においては、簡易的でも良いので生息環境等を把握できるような工夫をしてもらいたい。
- モニタリング調査間隔の検討にあたって、ニホンジカ等の病虫獣害が懸念される保護林については、周辺の状況も確認しつつ、慎重に判断してほしい。

- (2) 令和2年度緑の回廊モニタリング調査結果について

令和2年度に実施した緑の回廊モニタリングの調査結果及び評価について報告。

[委員からの主な意見]

- 今回は既存のモニタリング調査等の結果を整理したということであったが、情報の整理だけでは分からない部分もあると思うので、自動撮影カメラの設置等も検討してほしい。
- 今回の調査はほとんどが文献調査と聞き取り調査とのことであり、聞き取り調査の重要性が高まったと思う。聞き取り先の一覧を内部で作成及び保存しておいてほしい。

(3) 令和3年度モニタリング調査計画について

令和3年度に実施するモニタリング調査箇所について説明。

[委員からの主な意見]

- 鳥海山生物群集保護林においてモリアオガエルの調査を実施するにあたって、可能なら調査時期を指定することが望ましい。
- 早池峰山周辺森林生態系保護地域に南限の天然アカエゾマツ群落があり、学生が研究対象としている。早池峰山はニホンジカの影響が顕著であり、そういった貴重な植物群落への影響も注視するため、森林管理局にも研究成果等を情報提供するなどして連携したい。

(4) 報告事項

保護林における各種取組み事項等について説明。

[委員からの主な意見] 特になし。